

2021年度 幼稚園自己評価をするための保護者アンケートの結果

2022年3月  
園長 副島 由美子

この度は、保護者アンケートにお答えいただきありがとうございました。世帯数の66パーセントのご回答をいただきました。下記の1に示された①なっている ②ほぼなっている ③なっていない についてはほぼ全員の方が「なっている」に○をつけて頂きました。記述欄にも、心温まるご意見や励ましを頂き、篤い思いになりました。重複する内容はまとめたりして、下記の通り書かせていただきました。貴重なご意見を力に、さらに改善や対処できることは、早めに対応をしていくとともに、今後の課題になる点は、教職員で論議してまいりたいと思います。尚、この結果につきましては、今後ホームページに掲載を評価委員の方々や理事会にも周知して、今後の園運営に生かしていく所存です。ありがとうございました。

1、園の教育理念やめざす子ども像に適した教育・保育内容になっているか？

○幼稚園が安心して過ごせる場になって毎日充実して過ごしている様子が分かります。今まで、他の子と同じことができず、輪を乱してしまうのではと心配をしていましたが、見ていることも参加であるという担任のこぼをもらい安心しました。○いろいろな体験、自然にたくさん触れあう機会があり感謝です。子ども時代に、自然を通じて学ぶ事は、とてもよい経験と良き思い出になります。○自然の中で、異年齢の関りが良い刺激になり「やってみよう！出来そうかな」の気持ちが育った。○年齢に見合った活動の取り組みが印象的で、先生方の指導力に感心しています。子どものやりたい、やってみたいを実現していただき日々感謝です。○それぞれの得意を認め、平等に接することを自然に教えてくれる園の環境は素晴らしい。人としての根本を育ててくれている。○コロナ禍の中でも子どもたちを楽しませて下さり有難い。一人一人の個性を大切にしてお互い切磋琢磨しながら思いやりを育ててくれている。おもいっきり遊んだり学んだり、いつも全力で子どもに向き合ってくれる先生方。毎日楽しく通う我が子を見ることができ嬉しい。○分け隔てなく子どもたちに関わっていただき、子どもたちがのびのび園生活を送ってられるのは、教育理念に沿っているからだと感じる。○年長児としての活動を通じて責任感が強くなり、年下の子に優しく関わるが増えた。日々の先生方の関りに感謝です。○この1年、たくさんの友達と関わり共通体験をかさねることで様々な感情体験をして成長した。園で自然と触れ合い体験することで、家でも「やったことがあるからやりたい！」ということが多くなり、たくましさを感じている。○毎日友達と遊ぶのを楽しみに登園してくれ有難かった。園周囲の環境すべてが子どもたちのためにあるようで親子で満喫できた。○一人一人の個性や気持ちを尊重した先生方の対応に感心している。決して無理強いすることなく見守り、背中を押してくださることで、子どもの安心感や自信に繋がっている。○コロナ禍で自由にいきたいところにいけない状況の中、園での過ごし方を参考に自然を楽しむ工夫をすることが多くなる。身近にある自然と向き合い、五感を駆使して遊ぶ池の川の子どもたち。我が子も自然が大好きになり心身ともびのびと育っていて嬉しい。コロナ禍でも無理なく自然な感じで園生活が出来、先生方の様々な配慮を感じています。○子どもたちの意見を聞き、子どもたちの様子をよく見て柔軟に保育内容を考えて下さる池の川幼稚園の先生方は素晴らしい。お陰様で、子どもたちはのびのびと育ち、やるべきことややらないといけないことはきちんと覚えてきていると思う。○マスクの着用を柔軟に対応して下さり有難い。○小学生の兄を見ていると、幼稚園がいかにか「どの子にも・・・」という理念の中で園生活を送らせてもらったかしみじみと思う。誰かに無理を強いることなくありのままにいられることの素晴らしさ、それを教える難しさ・・・本当に感謝です。○自然の中で子どもが子どもらしく、友達や先生と関わりながら成長できている。年長を見ながら教わりながら自分たちでできることが増えていくことに喜びや達成感ややりがいを感じているように

思う、信頼できる保育者や年長さんとの日々の積み重ねのお陰です。○クラスの隔たりなく、たくさんのともだちと自然の中で好きな遊びに没頭している様子が本人から伺えるので、この時期にこのような環境を与えて頂いていることに感謝です。○木に登り、ビワや椎の実を食べ、崖で遊ぶ、泥や砂や落ち葉で遊ぶ・・・家庭ではなかなかできない体験のお陰で濡れや汚れも気にせず、映像やレジャー施設とは異なる心からの笑顔を見ることができました。目的に対し「最適な方法」より「様々な方法」があることを我が子には知ってほしいので、これからも自然の中で、いろいろな考えを持つ友達や先生方の中で、のびのびと育ててほしいと思う。○クラスの枠を超えて遊べる環境は有難い。○一人の人として考え行動することを尊重され、見守られながら、のびのび自然な生活でいられることが、「自然な生活」であるというのが分かった。本気で大人が向き合ってくれれば、子どもはこんなにも大人を信頼して大好きになるんだと学んだ。○子どもの手の届く範囲にたくさんの樹々や花、泥んこ、虫、動物等豊かな自然が溢れており、そうした中で毎日を過ごせることで、子どもたちの柔らかな感性を刺激し興味関心を引き出してくれているのを感じる。○作られていない自然な園庭やさまざまな自然とのかかわりの日々、園の教育理念の遊び込むことの繰り返しがいつのまにかの子どもたちの成長に繋がっている。友達とのかかわりも、無理に仲良くさせようとしたり強制されることなく、いつの間にか誰とでも遊べて仲良くなるというまるでマジックを見ているかのような幼稚園である。

## 2、行事について

○コロナ禍にあって、工夫を凝らして、予定を変更したり延期したりしながら様々な行事が出来たこと、感謝の気持ちでいっぱいです。できるという前提から取り組んでもらえたこと、子どもたちにもその精神を日々の先生方の姿から感じ取ることで、やればできる！やってみよう！という気持ちが持てるように成長させていただいた。どの行事も昔ながらの慣習、子どもの目線、世界観を大切にした五感に触れる体験になっている。○年中にとって憧れの活動であった年長が活躍する大きな鯉のぼり作り・夏祭り・お泊り保育ができてよかった。○行事への取り組みを通して、子どもたちが自分で考えて、一人一人の意見を伝え合いながら話し合う貴重な経験は、今後生きてくると思う。○できた！やれた！達成感は自信につながる。○食べ物にかかわる行事は、それを機に食べ物や食べることへの関心につながってよかった。旬の採りたてを美味しくいただける行事は食育につながってよい。木や葉っぱを集め、折々に園庭で大きな鍋で煮炊きする料理活動は貴重である○1年を通してリアルな体験ができた（火・生き物・木の実・畑・ユリちゃん・門松）○その日限りの行事ではなく、その前後の園生活にもつながっていて素敵です。○行事を通じて、友達とのきずなが深まり、子どもの世界が広がった。○現代の生活だと簡単に手に入れられる物を、様々な労力をかけプロセスを経験することで、作りあげる楽しさや大切さ、お手伝い等の労力を惜しまない気持ちが芽生えて子どもの成長を感じている。○池の川幼稚園の行事は、「やらされている感」がなく、親の目を喜ばせることではなく、こども自身が楽しむことに重点が置かれていて、それを楽しむ子の姿が嬉しかった。●ファミリーデーでの親子散歩が楽しかった。・雨だからこその雨の匂い、葉の耀き、音を子どもと共に体感でき幸せでした。●七夕まつりは家族で短冊が書けて良かった。●運動会・・・子ども主体で大人も心配したり緊張したりせず楽しめた。・子どもの成長を感じた。・得手不得手を感じることなく、「とにかく楽しい！」とってりレーを楽しむ我が子が印象的。・年長さんが一生懸命に競技の準備をする姿には心を動かされた。・練習ほぼなしで参加できる運動会に驚きましたが、嫌がることもなく自然体で楽しむ子どもたちの姿はとても生き生きしていた。●「栗拾い」・今年は難しいと思っていたのに、水戸まで出かけずとも、園内で「栗拾い体験」をさせてもらい嬉しかったです。年長さんが畑に駆けつけて、イガの取り方を教えてくれたというのが、またほっこり。先生方の対応力にいつも感心。●お泊り保育・・・いつもの幼稚園に泊まれる特別感が良かった。●保育参加とその後の懇談会・・・子どもの成長を見ることができた。●クリスマス会・・・「本当のサンタが来たよ」・なんて幸せな時間を過ごしたのでしょうか。●餅つき・・・年長に憧れました。●節分・焼き立てイワシが美味しかった

### 3、保護者の方との相互理解をはかるための取り組みについて

○手書きのクラス便りや園長ブログやおたよりで、子どもたちの様子がよくわかる。子どもとのコミュニケーションの手立てにもなる(子どもとの会話・折り紙や歌を共に楽しめる)。我が子の様子を見つけ安心できる。○クラス便りの内容と頂くタイミングが毎回素晴らしい。子どもとの会話のきっかけになる。写真や子どもたちの発言が書いてあり想像しやすい。取り組みの過程が書いてあると作品の見方が代わり作品の一つ一つが宝物になる。ブログは遠くに住む祖父母が楽しみにしている。○小さな不安をぬぐって頂き園や先生への信頼が強まった。ちょっと気になることがあった時にその日のうちに先生が相談に乗ってもらえ安心につながる。○クラス便りやシールノートのコメント、丁寧に子どもの様子を伝えてくれありがたい。家庭生活ではわからない集団生活での成長が分かり、驚きや喜びを感じる時になっている。コロナ禍で難かしかったが、懇談会で他のお母さん方と交流したかった。○ざっくばらんの会は、人間味のある先生とのあたたかい時間と専門的な内容に驚いたり納得したり反省をしたり・・・他のママさんと共通な話題を持って嬉しかった。勉強になった。同窓会版も是非復活を。○懇談会・個別懇談会・先生の存在の大きさを感じた。半分に分けた懇談会でも行えてよかった。時間変更の配慮をして下さり助かる。○保育参加(年少)は普段の様子が見られるので楽しみにしている。○保育参観や保育参加・・・家とは異なる姿も見られて楽しい。○ホームページの固定写真が時折代わると、もっと楽しみが増える。○卒園児と在園児の保護者が情報交換等が出来たあんずの会はよかった○玄関窓に掲示する手作り写真コーナーも温かみがあり好きです

### 4、その他、幼稚園に対するご希望やご意見

○父親が参加できる土曜行事が増えると嬉しい。○保護者参加型の行事がもっとあればいいな。○同好会は池の川幼稚園ならではの素晴らしい取り組みである。コロナ禍で今年始めた絵本同好会の紙芝居は是非継続を。読み聞かせの絵本の選択は、原口先生との勉強会後からとりくみ・・・意識をもって読み聞かせをすることが大切であると思う。○卒園してからも園庭開放にあそびにきたい。親子にとってパワースポットのような場です。○給食弁当は、様々な食材が入っていて、食材を知る契機となっている。親も、食べてみたい。○今年度のお泊り保育で行った制作活動を年長になったらやりたい。○コロナ禍で中止になっているお誕生日会のおやつ・・・ほんの少しでもあればいいなと思います。○写真販売で、担任が撮っている写真も買えるといいな(園長が撮る写真同様セレクトして販売用に掲載をしております) ○池の川幼稚園はとても素敵な幼稚園。でも小学校生活とのギャップが大きいので、ざっくばらんの会やメリールームでの活動があったらと切に思う。(同窓会と協力して保護者向けの取り組みも計画・運営をしていけたらと考えております) ○池の川小学校があったらいいな。○今年こそは、親子遠足あったらいいな。○運動会のトラックは二辺を長くした楕円形の方が大人は危険ではないと思う(今後そのように対応いたします) ○第2駐車場のロープが見えにくいところがある。(こちらも、早急に対処します) ○園の裏に畑があったり山羊がいたりリトミックや調理・・・普段の生活にたくさん取り込まれていることをもっともっとアピールすると、園見学から入園につながるのではと思います。(ありがとうございます。園長がアピール下手なので・・・。在園児や卒園児の保護者の方のロコミが一番!どうぞよろしくお願いいたします。) ○担任だけではなく園の先生みんなが気にかけて下さりありがたいです。○このようなアンケートは、マチコミでやった方が提出忘れや紙の紛失が減るのではと思う。園バス利用者は 欠席の連絡を、バスと園のそれぞれにしないといけないが、1回にできないものか。(今後の検討課題とさせていただきます) ○アンケートは、先生たちとはお話しできないことを伝えることができるので、すごく良い。○コロナ禍、他園や学校は立ち入り禁止や人数制限が厳しい状況にあるので、自分としては園での人数の多い集まりは気が引ける。○コロナの感染拡大の中、マスクを着けたまま遊ぶことが多くなっているが、マスクをつけることで呼吸が浅くなり脳や身体への負担が大きくなる。外で遊んでいるときや室内でも可能な時はマスクを外し時折、ゆっくり深呼吸をする声掛けをお願いします。○保育参観の動画のUPを